

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.276】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：モーリス・ラヴェル他

曲名：《クーブランの墓》他

演奏：エサ＝ペッカ・サロネン指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/54367>

2023年1月21日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



以上の他に下記が演奏されました。

モーリス・ラヴェル バレエ《マ・メール・ロワ》

エサ＝ペッカ・サロネン オルガンと管弦楽のための協奏交響曲

(財団法人ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ポーランド国立放送交響楽団、フィンランド放送交響楽団、パリ管弦楽団、ロサンジェルス・フィルハーモニック、NDR エルプフィルハーモニー管弦楽団共同委嘱作品)

オリヴィエ・ラトリー(オルガン)

ベラ・バルトーク バレエ《中国の不思議な役人》Sz 73 (演奏会形式上演)

今回も PC 経由で再生してみます。

今回も、Brooklyn DAC+に仮想アースの Crystal E が、スピーカーケーブルの途中と DA-3000 に自作の仮想アースが使用されています。さらに、PC の USB ポートにも自作の仮想アースが使用されています。また、仮想アース Crystal Ep の導入(7)で報告したように Crystal EpY を Sonica DAC のアース端子に接続してみました。

今回から、再生経路の仮想アースに加えて、電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(17)で報告した LAN ケーブルへの NRF-005T の適用を行っており、BPODCH の再生時には、ルーター/スイッチングハブ間およびスイッチングハブ/PC 間の LAN ケーブルへの処理が関係しており、さらに電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(18)で報告した PC から Sonica DAC までの USB ケーブルや SDIF 伝送のクロックケーブルと BNC デジタルケーブルも NRF-005T の処理が関係しています。

今回はラヴェル、バルトークとサロネン自らの作品の演奏です。

《クーブランの墓》は、お馴染みの曲で、いかにもラヴェルらしい、きらきらと色彩感に富んだ曲です。

バレエ《マ・メール・ロワ》は、詩情の漂う絵画的な曲です。

オルガンと管弦楽のための協奏交響曲は、サロネン自らの作品ですが、ステージの指揮者手前の鍵盤で演奏されるオルガンとオーケストラが混然となった演奏で、不思議な雰囲気醸し出しており、オルガンのペダル領域の重低音がときおり響きわたります。

バレエ《中国の不思議な役人》は、前衛的な曲で荒々しい表現が続きます。

このように、一連の仮想アースと NRF-005T の導入により、ラヴェル、バルトークとサロネンの現代曲まで、多様な音楽の表情への対応が破綻なく可能なようになっていきます。

以上